



PARTYBOX 200

PARTYBOX 300



取扱説明書

重要な安全上の注意

使用前に線間電圧を確認する

PARTYBOX 200/300 は100～240ボルト、50/60Hz のAC電流で使用するように設計されています。本製品向け以外の線間電圧への接続は安全上の問題および火災の危険があり、ユニットに損傷を与える可能性があります。特定のモデルの電圧の必要性、またはお住まいの地域の線間電圧についてご質問がございましたら、壁のコンセントにユニットをつなぐ前に販売店にご連絡ください。

延長コードは使用しない

安全上の問題を避けるため、ユニットに付属した電源コード以外は使用しないでください。本製品に延長コードを使用することはお勧めしません。全ての電気器具と同様、電源コードをじゅうたんまたはカーペットの下に通したり、上に重いものを置かないでください。破損した電源コードは、公認のサービスセンターがただちに工場の仕様に適合したコードに取り替える必要があります。

AC電源コードは丁寧に扱う

ACコンセントから電源コードを外す時は、常にプラグを引っ張ってください。絶対にコードを引っ張らないでください。かなりの長期間スピーカーを使用するつもりがない場合、ACコンセントからプラグを外してください。

キャビネットを開かない

本製品内にはユーザーの役に立つ部品はございません。キャビネットを開けると感電する可能性があり、製品に何らかの改造を行うと、お持ちの保証書が無効になります。水が誤ってユニット内に入った場合、ただちにAC電源から本体を取り外し、公認のサービスセンターにご相談ください。

てんかんの警告

人によっては、点滅する光を見た時に、てんかんの発作を起こすことがあります。

目次

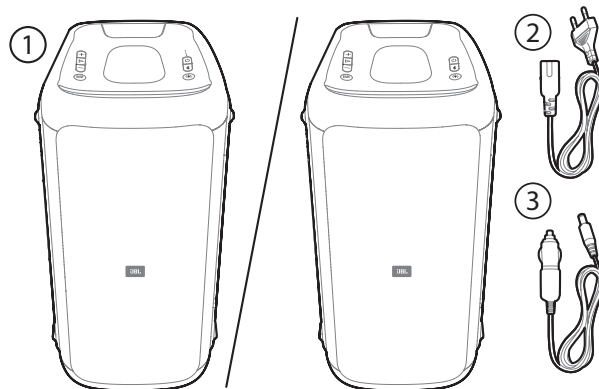
重要な安全上の注意	2	8. PARTYBOXを持ち運ぶ	10
使用前に線間電圧を確認する	2		
延長コードは使用しない	2	9. 設定	10
AC電源コードは丁寧に扱う	2	9.1 TWSモード	10
キャビネットを開かない	2	9.2 デモモード	10
		9.3 スタンバイモード	10
1. はじめに	4	10. 仕様	11
2. 同梱品	4	11. トラブルシューティング	11
3. 製品の概要	5	12. 法令順守	12
3.1 トップパネル	5	13. 使用許諾	12
3.2 背面パネル	5		
4. 設置	6		
5. 電源に接続する	6		
6. 充電 (PARTYBOX 300のみ)	7		
6.1 スピーカーに充電する	7		
6.2 バッテリーレベルのチェック	7		
7. PARTYBOXを使う	7		
7.1 BLUETOOTH接続	7		
7.2 USB接続	8		
7.3 AUX端子接続	8		
7.4 入力接続	8		
7.5 マイクまたはギターのミックス・サウンド	9		
7.6 外部USBデバイスの充電	9		

1. はじめに

お買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書には「PARTYBOX 200」および「PARTYBOX 300」の情報が記載されています。少々お時間を頂き、この取扱説明書に目を通されますようお願い致します。製品の説明と、設定して使用を始めるための手順が記載されています。製品をご使用になる前に、安全上の注意を全てお読みになり、ご理解ください。

この製品、設置または操作についてご質問がございましたら、小売店もしくはカスタマー・サービスにご連絡いただくか、弊社のウェブサイト、www.jbl.comをご参照ください。

2. 同梱品

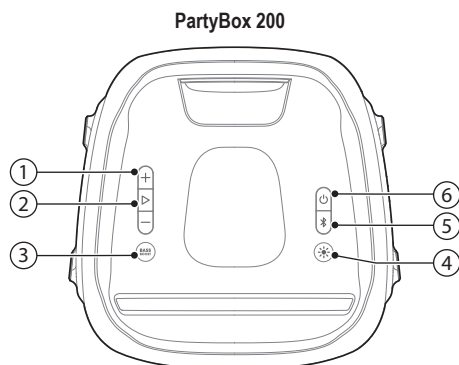
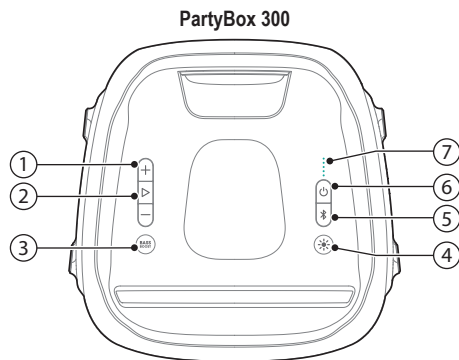


- 1) 本体
- 2) 電源コード*
- 3) シガーソケットアダプタ

*電源コードの本数とプラグタイプは地域によって異なります。

3. 製品の概要

3.1 トップパネル



- 1) + / -
 - 音量を増減します。(ギターとマイクは付属していません)
- 2) ▷
 - 再生、一時停止または再開。
- 3) **BASS BOOST**
 - 繰り返し押すことでバスブースト・レベル1とレベル2を切り替えたり、オフにします。
- 4) ※
 - 押すと、異なるライトパターンに切り替えたり、点灯/消灯が切り替わります。
 - 2秒間押し続けると、ストロボライトの点灯/消灯が切り替わります。
- 5) ✱
 - 押すと、Bluetoothペアリングモードに入ります。
 - 5秒間押し続けると、トゥルー・ワイヤレス・ステレオ (TWS) モードに入ります。
 - 20秒間押し続けると、全てのペアリング済みのデバイスを消去します。
- 6) ⏻
 - 電源をオンまたはオフにします。
- 7) ●●●● (PartyBox 300のみ)
 - バッテリーレベル・インジケーター。

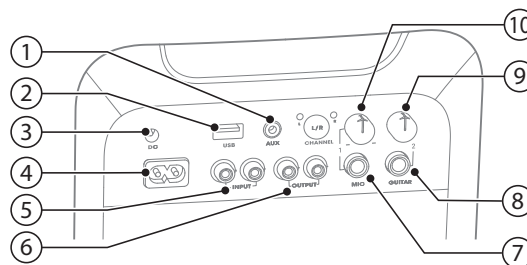
警告:

- スピーカーのライトが点灯した時に、発光部を直接見ないでください。

LED の状態

⏻	○ 白色 (点灯)	電源オン
	● アンバー色 (点灯)	スタンバイ
	○ オフ	電源オフ
✱	◉ 白色 (素早く点滅)	ペアリング
	○ 白色 (点灯)	接続済み
	○ オフ	未接続
BASS BOOST	○ 白色 (点灯)	オン
	○ オフ	オフ
●●●● (PartyBox 300のみ該当)	● 赤色 (素早く点滅)	バッテリー残量少
	◉ 白色 (ゆっくり点滅)	充電
	○ 白色 (点灯)	充電完了

3.2 背面パネル



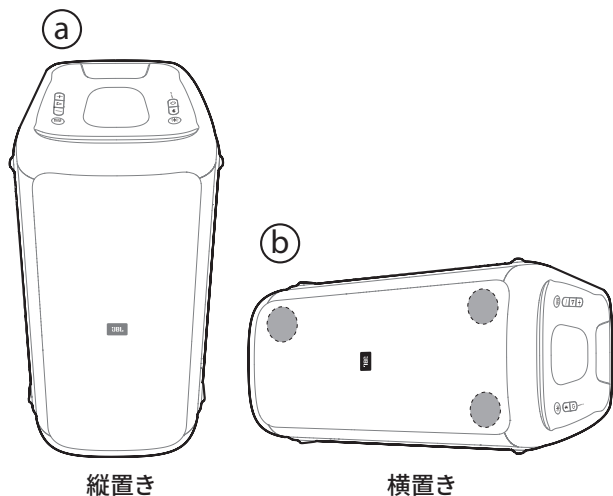
- 1) **AUX**
 - 3.5mmオーディオ・ケーブル (別売) を通して外部オーディオ・デバイスに接続します。
- 2) **USB**
 - USBストレージ・デバイスに接続します。
 - 外部USBデバイスを充電します。
- 3) **DC**
 - 車のシガーソケットに接続します。
- 4) **AC**
 - AC電源に接続します。
- 5) **INPUT**
 - RCA (赤色/白色) オーディオ・ケーブル (別売) を通してアナログ・デバイスのアナログ・オーディオ出力ジャックに接続します。
- 6) **OUTPUT**
 - RCA (赤色/白色) オーディオ・ケーブル (別売) を通してアナログ・デバイスのアナログ・オーディオ入力ジャックに接続します。
- 7) **MIC**
 - マイクに接続します。
- 8) **GUITAR**
 - ギターに接続します。
- 9) **ボリューム(ギター)**
 - つまみを回転させて、ギター・ボリュームを調整します。
- 10) **ボリューム(マイク)**
 - つまみを回転させて、マイク・ボリュームを調整します。

4. 設置

注:

- 最高品質のサウンドにするには、2基のツイーターがスピーカーボックスの側面上方になるように、確実に設置してください。
- スピーカーの上に座ったり、押ししたりしないでください。故障や損傷、およびケガの原因になることがあります。

スピーカーを平らな安定した面に置き、ゴム足の付いた面が下になっていることをご確認ください。スピーカーは縦向きまたは横向きに置くことができます。このスピーカーは置かれた方向に合わせて自動的にサウンドを最適化します。

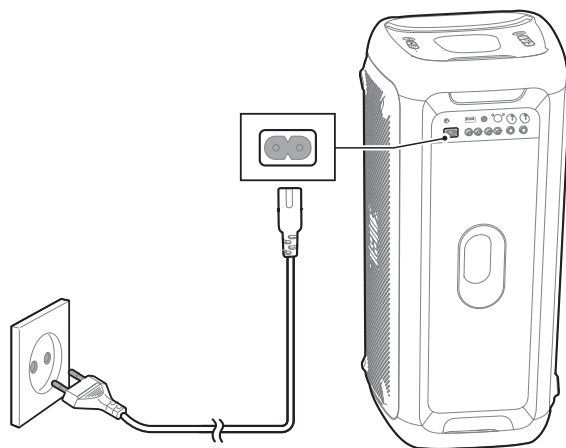


5. 電源に接続する

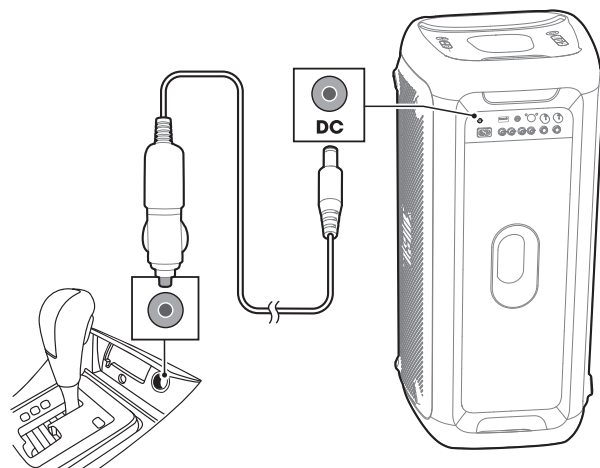
警告:

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- PartyBox 300では、AC/DC 電源または内蔵バッテリーを電源として使用することができます。

1. AC 電源コードの片方の端をスピーカー背面の電源コネクタに差し込み、次に、もう片方の端を壁のコンセントに差し込んでください。



2. スピーカーの DC 電源端子にシガーソケットアダプタを接続し、次にシガーソケットアダプタを車のシガーソケットに接続してください。



6. 充電 (PartyBox 300のみ)

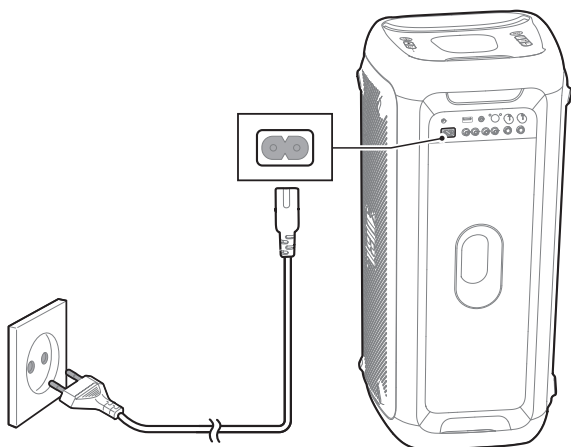
PartyBox 300は、内蔵バッテリーを電源にして動作します。

注:

- 初めて使用する前は、内蔵バッテリーをフル充電します。これにより、バッテリーの寿命が延びます。
- 内蔵バッテリーの充電はAC電源でのみ可能です。

6.1 スピーカーに充電する

AC電源を使ってPartyBox 300に充電します。



6.2 バッテリーレベルのチェック

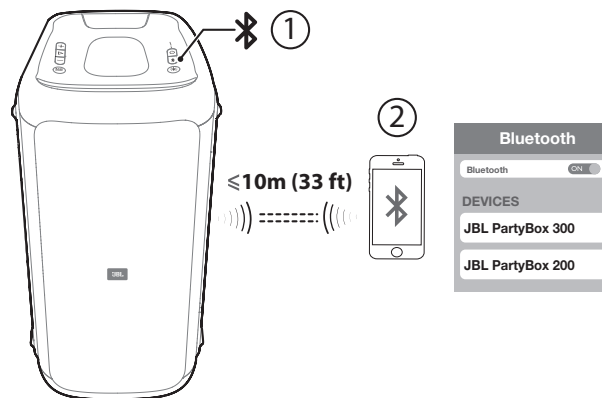
このスピーカーは、内蔵バッテリーを電源にして動作します。電源をオンにした後、スピーカーはすぐにバッテリーレベルを表示し、いずれかのボタンを押せば、PartyBoxのバッテリーの状態をチェックできます。

7. PARTYBOXを使う

7.1 Bluetooth接続

Bluetooth対応機器の外部スピーカーとして、PartyBoxを使用することができます。

1. 押すと、Bluetoothペアリングモードに入ります。
2. 「PartyBox 200」または「PartyBox 300」を選択して接続します。



3. 接続に成功すると、Bluetooth対応デバイスからこのスピーカーにオーディオをストリーミングできます。

注:

- このスピーカーには、最大で8台のデバイスを記憶させることができます。9台目のデバイスを登録すると、最初のデバイスが消去されます。
- Bluetooth対応デバイスの接続時にPINコードの入力を求められた場合は、「0000」と入力します。
- Bluetoothのパフォーマンスは、本製品とBluetooth対応デバイス間の距離と、操作環境に影響される可能性があります。

Bluetooth対応デバイスの接続を解除するには:

- このスピーカーの電源をオフにします。
- お持ちのデバイスのBluetooth機能を無効にします。
- Bluetooth操作可能範囲外にこのスピーカーを移動させます。

Bluetooth対応デバイスを再接続するには:

- 次にこのスピーカーの電源を入れた時、最後に接続したデバイスに、自動的に再接続を試みます。
- 再接続されない場合は、Bluetooth対応デバイスで「JBL PartyBox 300」または「JBL PartyBox 200」を手動で選択し、接続を開始します。

注:

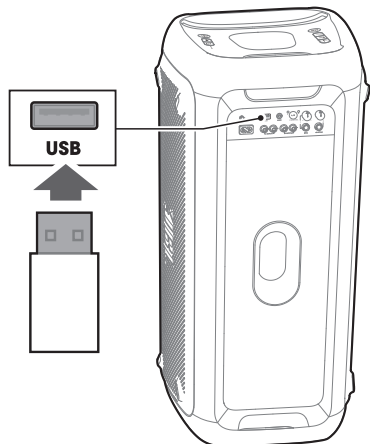
- Bluetoothモードは、USBストレージ・デバイスを挿入することでも解除できます。

7.2 USB接続

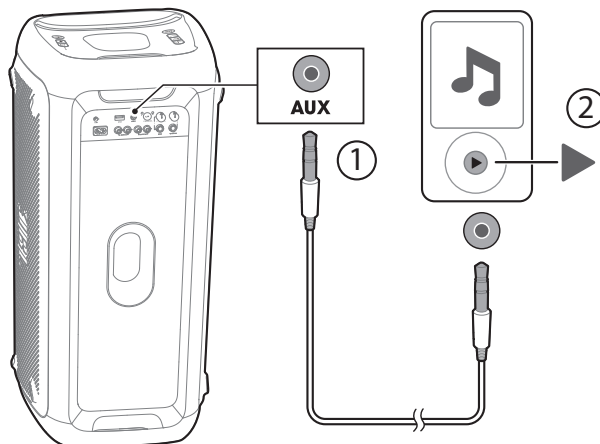
PartyBoxでは、MP3プレーヤーといった、USBストレージ・デバイスに保存された音楽をお楽しみいただけます。

USBストレージ・デバイスをPartyBoxのUSBポートに差し込みます。

音楽が自動的に再生されます。そうならない場合は、USBデバイスが再生可能なオーディオ・コンテンツを含んでいるかどうかをチェックしてください。



2. ポータブル・オーディオ・デバイスの電源を入れると再生が始まります。



注:

- AUXモードを終了するには、ソースとしてBluetoothまたはUSBを選択します。

オーディオ・フォーマット

拡張子	コーデック	サンプリング・レート	ビットレート
WAVE	PCM	44.1KHz ~ 192KHz	5Mbps未満
	LPCM	44.1KHz ~ 192KHz	5Mbps未満
	IMA_ADPCM	44.1KHz ~ 192KHz	5Mbps未満
	MPEG	44.1KHz ~ 192KHz	5Mbps未満
	MULAW	44.1KHz ~ 192KHz	5Mbps未満
MP3	MPEG1 レイヤ 1/2/3	32KHz ~ 48KHz	32Kbps ~ 320Kbps
	MPEG2 レイヤ 1/2/3	16KHz ~ 24KHz	8Kbps ~ 160Kbps
	MPEG2.5 レイヤ 3	8KHz ~ 12KHz	8Kbps ~ 160Kbps
WMA		320Kbps以下	8Kbps ~ 48Kbps

7.3 AUX端子接続

注:

- USBソースが再生されていない場合は、Bluetoothを割り込ませてスマートフォン等から音楽を再生することができます。
- USBが再生中の場合、BluetoothはUSBに割り込むことはできません。
- 再生の優先順位はUSB、Bluetooth、Auxの順です。

このスピーカーを通してお持ちのポータブル・オーディオ・デバイスの音楽を再生するには、Bluetooth接続またはUSBデバイスが使用可能状態でないことをご確認ください。

1. 3.5mmオーディオ・ケーブル(別売)を以下の2つに接続:
 - ポータブル・オーディオ・デバイスのヘッドホン・ソケット。
 - このスピーカーのAUXコネクタ。

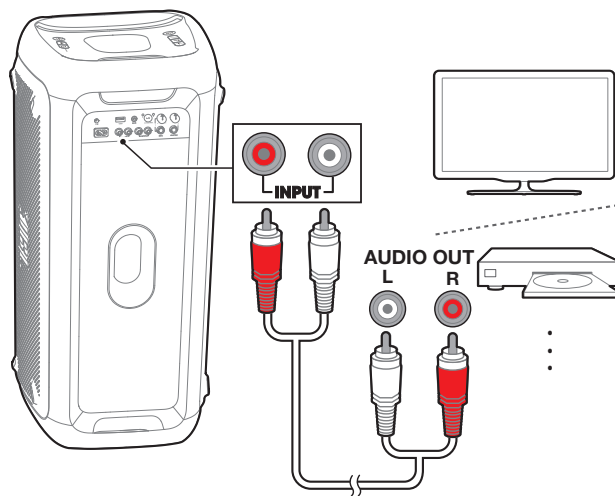
7.4 入力接続

注:

- このスピーカーを通してお持ちのアナログデバイスの音楽を再生するには、Bluetooth接続、USBデバイス、またはAUX接続が使用可能状態でないことをご確認ください。

以下に1組のRCAオーディオ・ケーブル(赤色/白色、別売)を接続:

- アナログ・デバイス(TV、DVDプレーヤーなど)のRCAオーディオ出力ソケット(赤色/白色)
- このスピーカーの背面のINPUT(L/R)コネクタ



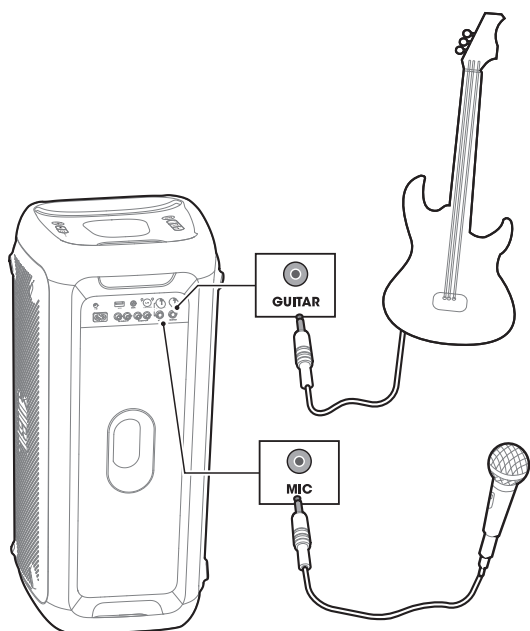
7.5 マイクまたはギターのミックス・サウンド

マイク（別売）またはエレキギター（別売）を使用すれば、オーディオ・ソースにマイクとギターのサウンドをミックスすることができます。

1. **MIC/GUITAR**ボリュームノブを反時計回りに回転させて、ボリュームを絞ります。
2. このスピーカーの**MIC/GUITAR**ジャックにお持ちのマイクまたはギターを接続してください。
3. マイクを通して歌うか、ギターを演奏します。
 - オーディオ・ソースのボリュームを調整するには、**+ / -** を押します。
 - マイクまたはギターのボリュームを調整するには、**MIC/GUITAR**ボリュームノブを回します。

また、マイクが接続されている場合には、マイクのエコーレベルを調整することができます：

- Press **BASS BOOST / +** を押して、エコーレベルを切り替えます(デフォルトでは、エコーレベルは1に設定されています)。
- Press **BASS BOOST / +** を押すことで、レベル1とレベル2を切り替えます。
- Press **BASS BOOST / +** をさらに押すことでエコーレベルをオフにします。

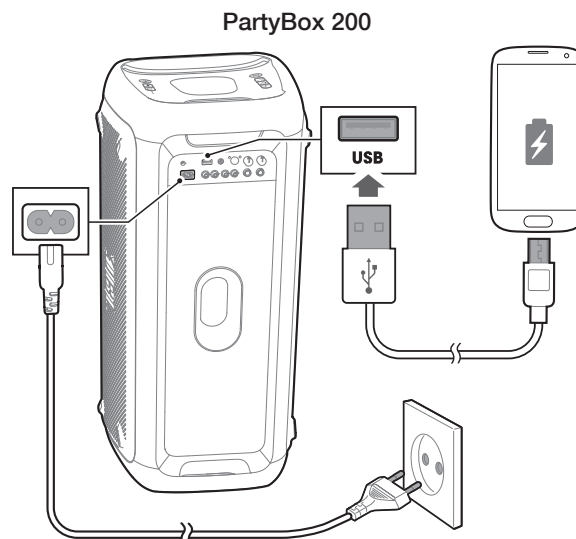
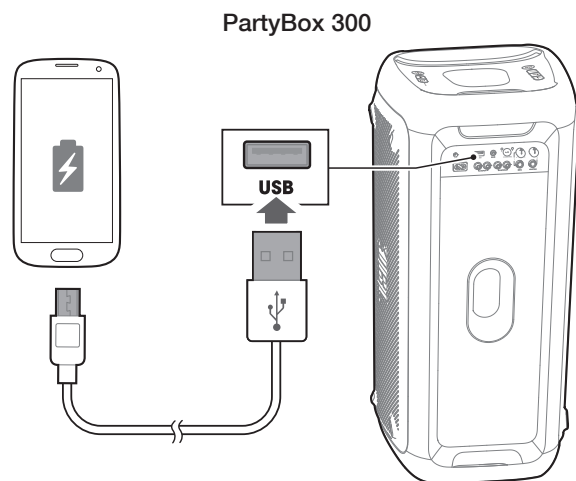


警告:

- マイクまたはギターを使用しない場合は、**MIC/GUITAR**ボリュームを最小にし、ジャックからプラグを外してください。

7.6 外部USBデバイスの充電

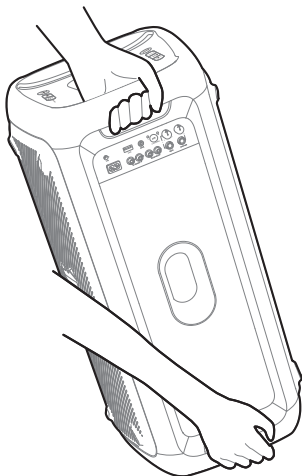
このスピーカーを、再充電可能USBデバイスのバッテリー・チャージャーとして使用することができます。スピーカー背面のUSBポートにお持ちのUSBデバイスを接続してください。



8. PARTYBOXを持ち運ぶ

警告:

- スピーカーを持ち運ぶ前に、全てのコードが外されていることをご確認ください。
- ケガおよびPartyboxの損傷がないように、持ち運ぶ際は製品をしっかりと持ってください。

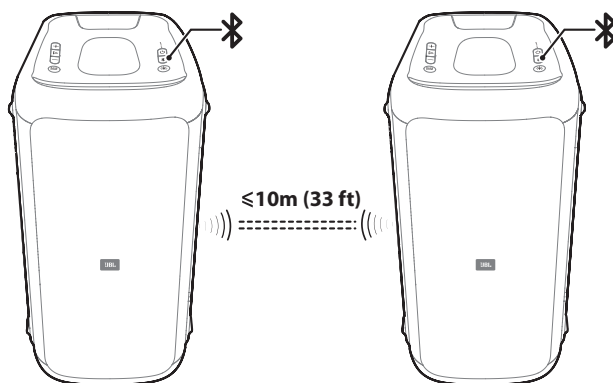


9. 設定

9.1 TWSモード

2台のPartyBoxスピーカーを、TWSモードで互いに接続させることができます。

1. 5秒間両方のスピーカーの ***** を同時に押し続けると、TWS接続が立ち上がります。デフォルトでは、お持ちのデバイスに接続されている最初のスピーカーがメインスピーカー (Lチャンネル) で、もう片方はセカンダリー・スピーカー (Rチャンネル) です。
2. 片方のスピーカーの **L/R** ボタンを押して左チャンネル/右チャンネル/ステレオを切り替えます。もう一台のスピーカーでは自動的に設定が変更されます。
3. TWSモードを終了するには、5秒間いずれかのスピーカーの ***** を押し続けるか、スピーカーの電源を切ってください。



9.2 デモモード

警告:

- AC プラグ (PartyBox 300のみ) をコンセントから引き抜き、それからコンセントに差し込むと、自動的にデモモードに戻ります。
- デモモードに入るには、PartyBoxの電源がACであることをご確認ください。

デモモードに入る、またはデモモードを終了するには、5秒間同時に **▶** と **BASS BOOST** を押し続けてください。

デモモードでは、全ての入力ソース、+/- / **▶** / **BASS BOOST** 以外の全てのボタンが無効になります。

注:

- PartyBoxには、3x30秒間の音楽トラックが内蔵されています。

再生

- 再生、一時停止、再生の再開をするには、1回 **▶** を押してください。
- 一時停止後に **▶** を1回押すと、次のトラックを再生します。

9.3 スタンバイモード

本製品は操作しないまま20分経つと、スリープモードに入ります。

- バッテリーが電源になっている「PartyBox」の場合は、20分間操作しないと、自動で電源が切れます。
- ACまたはDC電源の「PartyBox」の場合は、20分間操作しないと、スタンバイモードに入ります。

⏻ (電源ボタン) を押すか、またはBluetoothストリーミングがスタンバイモードに割り込むと、スピーカーはノーマルモードに入ります。

10. 仕様

製品名	PartyBox 300	PartyBox 200
AC電源入力	100-240V ~ 50/60Hz	
DC電源入力	12V == 8A	
内蔵バッテリー	リチウムイオン充電池 10.4Ah、7.2V	該当なし
消費電力	60W	
スタンバイ時消費電力	BT接続時で2W未満;BT接続なしで0.5W未満	
USB出力	5V == 2.1A	
スピーカードライバー	ウーファー、2+ツイーター、3	
スピーカーインピーダンス	4Ω	
定格出力電力	120W RMS	
総出力電力	最大240W	
信号対ノイズ (S/N) 比	65 dBA	
周波数特性	45 Hz - 18 KHz (-6dB)	
Bluetoothバージョン	4.2	
Bluetoothプロファイル	A2DP、AVRCP	
Bluetooth対応トランスミッター周波数帯域	2402-2480 MHz	
Bluetooth最大トランスミッター出力	12dBm (EIRP)	
Bluetooth対応トランスミッター変調	GFSK、π/4 DQPSK、8DPSK	
Bluetoothレンジ	約10m (33フィート)	
USBフォーマット	FAT16、FAT32	
USBファイルフォーマット	.mp3、.wma、.wav	
入力音圧レベル	<ul style="list-style-type: none"> AUX入力: 500mV rms (RCAコネクタ); 250mV rms (3.5mmコネクタ)。 デジタル入力: Bluetooth/USB -12dBFS 	
寸法 (幅x高さx奥行)	310 mm x 690 mm x 320 mm	
質量	15.84 kg	15.32 kg

11. トラブルシューティング

警告: ●

- 絶対に、ご自身で本製品を修理しようとししないでください。この製品の使用中に問題がある場合は、点検を要求する前に以下の点をチェックしてください。

システム

ユニットの電源が入っていない。

- コンセントとPartyBoxに電源コードが差し込まれているかどうかをチェックしてください。
- 「PartyBox 300」では、スピーカーがフル充電されていることをご確認ください。フル充電されていない場合は、電源コードを差し込んでスピーカーの電源を入れてください。

サウンド

PartyBoxから音が出ない。

- PartyBoxの電源が入っていることをご確認ください。
- ボリュームが適切な音量になっていることをご確認ください。
- PartyBoxが音楽ソースに接続されていることをご確認ください。

Bluetooth

PartyBoxにデバイスが接続できない。

- デバイスのBluetooth機能が使用可能かどうかをチェックしてください。
- すでにPartyBoxが別のBluetooth対応デバイスに接続されている。接続を切るにはBluetoothボタンを押し続け、新しいデバイスとペアにします。

接続したBluetoothデバイスからのオーディオ品質が悪い。

- Bluetoothの受信状態が悪い。デバイスをPartyBoxにもっと近づけるか、デバイスとPartyBox間にある障害物をどけてください。

12. 法令順守

本製品は欧州連合エネルギー基準を順守しています。

Bluetooth接続モード

本製品はBluetooth接続経由で音楽をストリーミングして使用することを想定しています。お客様はスピーカーにBluetoothオーディオをストリーミングすることができます。本製品をBluetooth接続する場合、確実に適切な動作をするように、Bluetooth接続は常にアクティブなままでなければなりません。

本製品は、20分間操作しない場合スリープモード(ネットワーク接続したままのスタンバイ状態)に入りますが、スリープ時の消費電力は2.0W未満で、その後Bluetooth接続で再アクティブ化することができます。

Bluetooth接続解除モード

本製品は、20分間操作しない場合スタンバイモードに入りますが、スタンバイ時の消費電力は0.5W未満です。

13. 使用許諾



Bluetooth®のワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有する登録商標であり、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社(HARMAN International Industries, Incorporated)によるこの商標のいかなる使用もその許可を得ています。他の商標および商標名は各所有者に属します。



ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated)
8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA
91329 USA
www.jbl.com

© 2020 HARMAN International Industries, Incorporated(ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社)。無断複写・転載を禁じます。JBLは、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社(HARMAN International Industries, Incorporated)の、米国および/またはその他の国々の登録商標です。特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc.の所有する登録商標であり、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ 株式会社(HARMAN International Industries, Incorporated)によるこの商標のいかなる使用もその許可を得ています。他の 商標および商標名は各所有者に属します。HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは米国およびその他の 国 でのHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。Dolby Laboratoriesのライセンスの下で製造されます。Dolby、Dolby Audio、Pro LogicおよびダブルD記号はDolby Laboratoriesの登録商標です。